

二月の行事

1	土	中学入学試験
2	日	中学入学試験
3	月	振替休日(二日)
4	火	中学入学試験
5	水	
6	木	高三単位追認試験②
7	金	第五支部生活指導部会
8	土	中二保護者会(三・四限)
9	日	
10	月	高校入学試験 制服採寸(新中一・高校推薦合格者)
11	火	建国記念の日
12	水	
13	木	マラソン大会(雨天順延14日) マラソン大会個人表彰式
14	金	マラソン大会予備日
15	土	新中一学校生活説明会(14時～) 数学検定試験③ マルタ島語学研修旅行説明会
16	日	
17	月	
18	火	マラソン大会団体表彰式(中高合同朝礼) 校内マラソン記録会
19	水	
20	木	
21	金	試験時間割発表
22	土	定期試験に関する休日
23	日	天皇誕生日 第三回英語検定試験(二次)
24	月	振替休日
25	火	
26	水	
27	木	卒業式会場準備(六限・高二)
28	金	高三卒業ミサ(一・二限・高二・三) 卒業式準備 卒業式練習(三限・高一～高三 四限・高三)
29	土	第5土曜日

三月の主な行事予定

- 1日 高校卒業式
- 2日～7日 期末試験(7日は高2のみ)(除4日)
- 7日 ひかりの会
- 9日 答案返却
- 13日 高一・長崎研修旅行(～17日)
- 18日 中三・高二進学講習・中学(一・二年)指名補習(～17日 除14・15日)
- 19日 高一振休(3/15的分)
- 19日 修了式 中三卒業証書授与式・感謝のミサ
- 26日 父母の会定例会⑥ 教科書販売
- 26日 高入生学校生活説明会
- 26日 新中一学校生活ガイダンス

「外国語教育の充実」と本校の対応

長尾 聡美

英語教育をめぐる話題というところ、令和三年度大学入学選抜(現高二対象)の「大学入学共通テストにおける英語成績提供システム(民間試験活用)導入延期」が記憶に新しいところですが、大学入試センターは英語の共通テストの出題方法等について、「発音、アクセント、語句整序等を単独で問う問題を出題しない」、「英語のリーディングとリスニングの配点を均等に」という旨を発表しています。グローバル人材の育成を目指した英語教育改革の方向性の中で、現行の高等学校学習指導要領が英語四技能のバランス良い育成を目指していることを踏まえての措置であることが分かります。

二〇二二年度(令和四年度)実施予定の高等学校新学習指導要領でも改定のポイントとして、「外国語教育の充実」が挙げられています。具体的には、『統合的な言語活動を通して「聞くこと」「読むこと」「話すこと」「やり取り・発表」「書くこと」の力をバランスよく育成するための科目(「英語コミュニケーションⅠ、Ⅱ、Ⅲ」)や、発信力の強化に特化した科目を新設(「論理・表現Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ」)、『小・中・高等学校一貫した学びを重視して外国語能力の向上を図る目標を設定し、目的や場面、状況などに応じて外国語でコミュニケーションを図る力を着実に育成』することが求められています。

本校では、既に中一、中二、高一、高2の四学年で、生徒が個人のiPadを所有し、日々の授業や課題の提出に使用しています。従来は授業時間の一部を使用したり、ペーパーを介して行われていたものが、iPad上でできるようになりました。英語科では、音読や英作文などの宿題をiPadで提出するように指導し、採点まで行っています。教員も、授業中の板書の一部をiPadを使用したものにして時間短縮を図るなど、効率の良い動きができていますと感じています。その上で生まれた新たな時間は、ペアワークやプレゼンテーションを実施しています。機械と向き合うだけでは得られない、コミュニケーションスキルを養う時間として活用しています。

先日、最後となる大学入試センター試験が終わりましたが、テレビや新聞などの報道を見ますと、世間の関心が高いこともあって、大学入学共通テストに関しての報道も多くあったように思います。その中で主だったものを挙げてみますと、「思考力を問う新しい傾向の出題が増え、問題文はセンター試験より増える見込み」、「問われている内容と正解の理由、原理や原則をしっかりと理解することが重要」といったものでした。大学入試改革の波に翻弄され、ともすると真意を見失いがちですが、確かな学力をつけることが大切なのはこれから先も変わりません。その上で、その知識をどう活用するかという「思考力・判断力・表現力」が今後はより一層求められてくるのだと思います。グローバル社会を生きる生徒たちが必要な英語力を身につけ、のみならず多様な他者と協働できるような資質・能力を育んでいけるよう、教職員全員でサポートしていきたいと考えております。今後とも、どうぞご協力をお願い致します。